



あゆみ

～2月号～

仙台 YMCA 幼稚園
2021年1月29日発行

主 題 「力を合わせて」

聖書の言葉 「おのおの自分のことばかりではなく、他人のことも考えなさい」

フィリピの信徒への手紙 2：4

少しずつ春らしい暖かさを感じられるようになってきました。子どもたちは上着を脱いで園庭で元気に走り回っています。また、今年は昨年度ほとんどできなかった雪遊びをすることができました。園庭でそりを出して遊んだり、雪だるまを作ったりとても喜んでいました。年長児は泉ヶ岳スキー場へ行き、そり遊びやかまくらの中に入って思いっきり楽しむことができました。

先日、年中児の子どもたちがカルタ取り遊びをしていた時でした。同時に二人がカルタを取り、初めは「僕が取った」「僕が早かった」と言って譲りませんでした。一人の子が「じゃあ、あっち向いてホイで決めよう」と言うと「いいね」ともう一人の子も納得し、あっち向いてホイが始まりました。年中児ということもあってまだお互いに慣れない中での対決。指を刺すのがゆっくりだからなのか何度やっても全く勝負がつきませんでした。とても楽しそうでした。私はこのエピソードで対決した二人の成長をととても強く感じました。以前はお互いに自分が早かったと譲らず泣いてしまうこともありましたが、このような経験をたくさん積んでいったからこそ、今回は平等で友好的な方法で決めることができたのだと思います。また、もめないように早々と大人が間に入ってしまったら、自らの力で解決する力を養うこともできないのだと思います。

保育する上で2つの子ども観があるとされています。1つは「子どもは無知、無能であり、未成熟であるから、大人が自分たちの培ってきた知識を計画的、組織的に教えることによって人間として成長する。」という考え方です。2つ目は「子どもは生命を宿した時から、無限の可能性を持ち自ら時代の文化が持っている知識を自分の中に取り込んでいくという人間として成長する力、意欲を有している。」という考え方です。私たちはもちろん2つ目の子ども観で保育をしています。遠回りに見えたり、同じことの繰り返しで成長がないように感じたり、時にけんかをしたり、子ども達にすぐ手を差し伸べてしまいたくなることはたくさんありますが、これからも子ども達の自ら成長する力を信じて見守っていきたいと思います。就学や進級が近くなり、保護者の方も心配になる時期かと思えます。是非子ども達の力を信じて見守り、上手くいかないそんな時期もゆったりと見守れたら子育てはもっともっと楽しくなるように思います。勝敗を「あっち向いてホイ」で決めようとする時期なんて本当にあつという間に終わってしまいます。(園長 高橋祐子)

もも組 自分のことを自分でやってみようとする

いちご組 ・友だちの気持ちを考える

・当番活動を楽しみにする

ひまわり組 友だちの良いところに気付き、認め合う

ゆり組 ・仲間を大切にする

・自分の持っている力を発揮し、自信をつけながら生活する



行事のお知らせ

19日 お楽しみ会

卒園を前に年長児が会を企画し、年少・年中さんに特技を披露します。
*保護者参加行事ではありません。

25日 わくわく保育

縦割りで過ごす日です。当日は門扉に貼ってある紙をご覧になっていただき、お子さんの名前の書いてあるクラスに送迎をお願い致します。

28日 年長組親子会

園児・・・9時までにゆり組に登園してください
保護者・・・10時30分までに4階ホールへお集まりください
12時終了予定
持ち物や服装などの詳細はクラスだよりでお知らせします。

お知らせ

年間行事について

11月のあゆみでもお伝えしていますが、年間行事予定に記載されている2月の保育参観はありません。ご了承ください

写真展示について

行事 「年長雪遊び」

展示日 2月1日(月)～2月8日(月)

時間 月、土 8時30分～12時

火～金 8時30分～14時

※預かり利用の方はお迎えの際に保育室でご覧になれます。

場所 101 教室(保育終了後は預かり保育室)

代金 スナップ 130円

申込締切 2月10日(水)

※展示スナップ写真はアルバムに綴じてあります。紛失防止のため持ち出す事のないようお願いします。

※見本は丁寧に扱ってください。

※お釣りのないように代金を入れ、かならず封をして教員に渡してください。

※展示写真は申込期限が過ぎますと、写真屋さんに返却しますので、期限厳守でお申し込み下さい。

※写真展示を見る時間に都合のつかない方は、展示期間中はすみれ組保育室の部屋に19時15分まで置いてありますので、そちらでご覧下さい。

ピンクシャツデーのお知らせ 2月24日(水)

ピンクシャツデーとは…

全国のYMCAで取り組んでいきます。別紙チラシもどうぞご覧ください。

幼稚園では昨年同様、当日ピンクTシャツを着たりピンクの小物を身に着ける活動を行う予定です。

Tシャツを改めて購入していただく必要はありません。当日もしもお持ちの方はピンク色の物を身に付けてきていただけたらうれしいです。

最も大切なことは、「想い」です。当日身に着けていなくとも、ご家庭でピンクシャツデーについて話をしてみてください。

「いじめをしない」「悪口を言ってはダメ」などというマイナスな伝え方でなく、「一人ひとりが大切な存在、みんな違っていいんだよ」など、一人ひとりが大切な存在であることを伝える一日としたいと思います。

マスクの着用について

仙台市の新型コロナ感染者が冬に入ってから増加傾向にあり、保護者の方々もご不安のことと思います。感染予防としてのマスクの着用についてですが、幼児のマスク着用の安全性について文部科学省やWHOなどの見解が様々で幼稚園では着用を促すことはできない状況にあります。以前もお伝えしておりますが、マスクの着用はご家庭の判断としていただき、着用しているお子さんに関してはできるだけ清潔を保てるよう配慮していきます。年長児はマスク着用が定着しているお子さんも増えてきています。引き続き手洗いうがい、換気、消毒など感染予防の徹底を行っていきます。

預かり保育の過ごし方について

以前にもお便りでお知らせしましたが、預かり保育の時間の充実を目指して、保育環境や内容などを検討しているところです。今まではお昼寝をしない子ども達はグループに分かれていちご組とひまわり組の保育室で過ごしていましたが、最近はおどちらの保育室も自由に行き来できるようにしています。ブロック、ままごと、工作、絵本、ボードゲームなどそれぞれのコーナーを作り自分で選んで好きな場所で過ごせるようにしています。そのように部屋を分けたことで、絵本をじっくり読むことができたり、工作に集中したりとよりよい環境になりました。

自由に行き来している分、お迎えの際にお子さんがどこにいるのかわからず保護者の皆様にはご迷惑をお掛けしています。コロナ対策の必要がある間は保護者の方に保育室に入ってくださいことを控えていただいていますので、できるだけ職員が保護者の方のお迎えに気付き、帰りの支度ができるよう声を掛けるようにしています。子ども達の「自分はもっと遊びたい」という気持ちも汲みつつ“お家の人を待たせている”という相手のことを想う気持ちも育てていきたいので、できるだけ速やかに支度ができるよう伝えていきます。

また、保育室を自由に行き来していることで、暗くなっている時間帯にもつい玄関からテラスに出るお子さんの姿も見られるので安全対策としてひまわり組といちご組の玄関の扉を閉めていることがあります。その際はひまわり組の保育室の扉から出入りしています。

様々な変更で申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。